

学年									
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	③	
小笠原村立小笠原中学校 英語科 第3学年 年間指導計画									
月	単元名	Unit1 School Life Around the World(12)				系単元性の	受け身, 使役動詞, tell 人 that ~を使って, 学校の場面で, 相づち, 説明などができるようにしていく。		
4	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 受け身, 使役動詞, tell 人 that ~について理解する。 学校紹介の記事から, 日本の学校との違いを読み取る。 読んだ記事について, 意見を発表する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し, 生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し, 繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	受け身の文, 使役動詞, tell 人 + that + 文の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表・現判断		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト, パフォーマンステスト						ペーパーテスト, パフォーマンステスト		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書こうとしている。行動観察, ペーパーテスト, パフォーマンステスト
月	単元名	Unit 2 Our school Trip(12)				系単元性の	現在完了形(完了・経験)を使って, 学校の場面で, 話し掛ける, 礼を言う, 描写, 質問, 命令などができるようにしていく。		
5	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了形(完了・経験)について理解する。 会話から, おすすめの場所やしたことなどを聞き取る。 おすすめの方法について, 教え合う。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し, 生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し, 繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	現在完了形の「完了」や「経験」の用法について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表・現判断		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト, パフォーマンステスト						ペーパーテスト, パフォーマンステスト		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書こうとしている。行動観察, ペーパーテスト, パフォーマンステスト
月	単元名	Unit3 Lesson from Hiroshima(12)				系単元性の	現在完了形(継続), 現在完了進行形, It is ~ for 人 to~. を使って, 学校の場面で, 説明, 報告, 意見, 質問などができるようにしていく。		
6	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了形(継続), 現在完了進行形, It is ~ for 人 to~. について理解する。 文章から, 人物の経験や心情などを読み取る。 読んだ文章について, 感じたことなどを発表する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し, 生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し, 繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	現在完了形の「継続」, 現在完了進行形, It is の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表・現判断		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト, パフォーマンステスト						ペーパーテスト, パフォーマンステスト		会話や文章から, 必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し, 書こうとしている。行動観察, ペーパーテスト, パフォーマンステスト

学年									
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	③	
小笠原村立小笠原中学校 英語科 第3学年 年間指導計画									
月	単元名	Let's Read1(10)				系単元性の	既習の表現を使って、物語や会話文の読み取りなどができるようにしていく。		
7	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 日記から出来事や気持ちを読み取り、筆者について想像したことを伝え合う。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	既習の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit 4 AI Technology and Language(12)				系単元性の	関係代名詞(主格)のwhich, who, thatを使って、学校の場面で、説明、意見などができるようにしていく。		
8・9	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞(主格)のwhich, who, thatについて理解する。 投稿文から、それぞれの意見の要点を読み取る。 読んだ投稿文について、感想や自分の意見を書く。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	関係代名詞which, who, thatが主語となる構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit5 Plastic Waste(12)				系単元性の	関係代名詞(目的格)のwhich, thatを使って、学校の場面で、発表、意見などができるようにしていく。		
10	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞(目的格)のwhich, thatについて理解する。 プレゼンテーションから、話の流れを読み取る。 読んだプレゼンテーションについて、感想や考えを伝え合う。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	関係代名詞which, thatが目的語となる文や後置修飾について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年									
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	③	
小笠原村立小笠原中学校 英語科 第3学年 年間指導計画									
月	単元名	Let's Read2(10)				系単元性の	既習の表現を使って、物語や会話文の読み取りなどができるようにしていく。		
11	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・説明文から出来事を読み取り、テーマについて考えたことを伝え合う。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	既習の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit6 The Chorus Contest(12)				系単元性の	分詞表現や関係詞を使って、学校の場面で、相づち、褒める、説明、意見、質問などができるようにしていく。		
12	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・分詞表現や関係詞について理解する。 ・絵の説明から、場面や状況を聞き取る。 ・絵にふさわしいせりふを考えて発表する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	動詞の-ing形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit 7 Tina's Speech(12)				系単元性の	疑問詞 to ~や 仮定法を使って、学校の場面で、発表、仮定などができるようにしていく。		
1	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 to ~や 仮定法について理解する。 ・スピーチから、話し手が一番伝えたいことを聞き取る。 ・今の自分の様子を伝える、スピーチをする。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	疑問詞+to+動詞の原形やIf…の仮定法の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断		会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト						ペーパーテスト、パフォーマンステスト		行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年									
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	1	2	③	
小笠原村立小笠原中学校 英語科 第3学年 年間指導計画									
月	単元名	Unit 8 Goodbye, Tina(12)				系単元性の	I wish you weren't ~.を使って、手紙を書く場面で、相づち、礼を言う、約束、仮定、依頼などができるようにしていく。		
2	学習活動					「わかる」から「できる」授業への工夫			
	<ul style="list-style-type: none"> ・I wish you weren't ~.について理解する。 ・手紙から、書き手の一番伝えたいことを読み取ることができる。 ・自分の気持ちを伝える手紙を書くことができる。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 					つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 		
						工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 		
	評価規準								
知識・技能	I wish...の仮定法の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話や文章から、必要な情報を適切に理解している。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話や文章から、必要な情報を適切に理解しようとしている。与えられたテーマについての情報を適切に話し、書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Daily Life(12)				系単元性の	既習の表現を使って、の場面で、意見、説明、招待、報告などができるようにしていく。		
3	学習活動					「わかる」から「できる」授業への工夫			
	<ul style="list-style-type: none"> ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 					つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・会話特有の表現（受け答え） 		
						工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 		
	評価規準								
知識・技能	文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。		主体的に学習に取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取るようとしている。学んだ語彙を用いて、会話に取り組もうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Grammar(12)				系単元性の	現在完了形、現在完了進行形、関係代名詞、後置修飾などの既習の表現を使って、様々な時制で、自分や他者について説明などができるようにしていく。		
3	学習活動					「わかる」から「できる」授業への工夫			
	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形、現在完了進行形、関係代名詞、後置修飾などの既習の表現について理解する。 ・文法事項を用いて文章を書く。 					つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 		
						工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 		
	評価規準								
知識・技能	既習の文法事項を用いて文章を書くことができる。				思考・表現・判断	その場の状況を説明するために適切な表現を使って書いている。		主体的に学習に取り組む態度	その場の状況を説明するために適切な表現で書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト